

センター通信 第4号

令和4年8月1日(月)発行

富山県生涯学習カレッジ富山地区センター(雄峰高校内)



生涯学習のマスコット“マナビイ”
デザイン/石ノ森章太郎

7/29(金)より後期講座受付開始!

後期の講座の受付を7月29日(金)より開始します。

後期の主催講座は講義型(オンライン含む)が2つと体験型が1つ。

体験型の講座は、高校生以下の方も参加できるように、日曜日に開催します。

HPでも紹介しますので、是非、多くの方の申込みをお待ちしています。



< 見て、触れて、八尾の魅力体験ツアー! >
現地でお話しを聞くので、とても楽しめます。

7月2日(土)

「聞名寺と八尾町」

聞名寺
住職 霧野 雅磨 氏



八尾地域に伝わる伝説や「八尾」や「おわら」の由来、聞名寺の歴史を略年表や資料を基に詳しく説明していただきました。

仏様や堂内の建築物、貴重な文化財などについて解説を交えて見学させていただきました。

7月16日(土)

「天蚕共生プロジェクト」

富山県がうん天蚕の会
会長 友咲 貴代美 氏



がうん天蚕の森では、ヤママユの幼虫や繭などを見学させていただきました。

葉っぱを食べている緑色の大きくてきれいな幼虫や木の枝や葉っぱにくっついている緑色の繭を初めて見ることができ、とても感動しました。

7月30日(土)

「富山の化石最前線」

富山県古生物研究会
事務局長 葉室 俊和 氏



陸上にいるものだけが恐竜というのを知っていましたか? 発見した化石から太古の富山県は熱帯だったなんて信じられますか?

化石が語る真相をクイズを交えながら楽しく話していただきました。7月24日(日)の北日本新聞の「けさの人」に葉室氏の新種の貝の化石認定の記事が載っています。ご覧になってください。

8月6日(土)

「八尾とおわらの歴史」

富山県民謡越中八尾おわら保存会
資料編纂部長 嘉藤 稔 氏



八尾というと、「おわら風の盆」が有名ですが、全国的に広まるためには、富山県民謡越中八尾おわら保存会の活動が不可欠でした。今年、3年ぶりに「おわら風の盆」が開催されます。講義の最後には、一足はやく受講者の皆さんでおわらを踊ります。

富山県生涯学習カレッジ富山地区センター
〒930-0009 富山市神通町 2-12-20
TEL 076-441-0301 FAX 076-441-0328
<https://www.tkc.pref.toyama.jp/toyama-c/>



講座の詳細内容やいろんな案内
はこちらからご覧ください。